

# 第1学年 国語科シラバス

朝霞市立朝霞第七小学校

	単元名	単元内容
1 学 期	いい てんき	■絵を見て話したり応答したりする。
	おはなし たのしいな	■読み聞かせを聞いて楽しむ。
	あつまつて はなそう	■目的に沿って、話したり聞いたりする。
	えんぴつと なかよし	■正しい姿勢や鉛筆の持ち方を意識して書く。
	どうぞ よろしく	■自己紹介カードを使って、友達と交流する。
	なんて いおうかな	■場面に応じた言葉や動作を考えて、伝え合う。
	こんな もの のみつけたよ	■見つけたものや思ったことを友達に紹介する。
	うたに あわせて あいうえお	■音読する。 ■正しい筆順で文字を書く。
	ききたいな, ともだちの はなし	■応答したり、感想を伝えたりする。
	たのしいな, ことばあそび	■言葉集めをする。
	はなの みち	■想像を広げながら物語を読む。 ■物語の音読をする。
	としょかんへ いこう	■学校図書館で好きな本を選んで読書に親しむ。
	かきと かぎ	■濁音を含む単語を書く。
	ふんを つくろう	■主語と述語を意識して文を書く。
	ねこと ねっこ	■促音や半濁音のある言葉を使って文を書く。
	わけを はなそう	■感じ方とそのわけを話す
	おばさんと おばあさん	■長音のある言葉を使って文を書く。
	くちばし	■文章を読んで分かったことや考えたことを伝え合う。
	おもちやと おもちゃ	■拗音のある言葉を使って文を作る。
	あいうえおで あそぼう	■言葉遊び歌を楽しむ
	おおきくなつた	■観察したことを記録する文を書く。
	おおきな かぶ	■物語を楽しんで音読したり、劇遊びをしたりする。
	はをへを つかおう	■助詞「は」「を」「へ」を使って文を書く。
	すきな もの, なあに	■「好きなもの」を紹介する。
	おむすび こころりん	■昔話を音読したり演じたりする。
	としょかんと なかよし	■図書館に行き、好きな本を選んで読書に親しむ。
	こんなことが あったよ	■体験や出来事を報告する文章を書く。
2 学 期	こえに だして よもう	■楽しんで詩を音読する。
	ききたいな, ともだちの はなし	■話をよく聞き、質問や感想を述べる。
	たのしいな, ことばあそび	■みんなで言葉遊びをする。
	やくそく	■お話を楽しんだり、想像を広げたりしながら読む。
	かたかなを みつけよう	■身の回りから片仮名で書く言葉を見つけて読んだり書いたりする。
	うみの かくれんぼ	■説明する文章を読み、分かったことを伝える。
	かずと かんじ	■数え歌を書く。
	くじらぐも	■読んで想像したことを伝え合う。
	しらせたいな, 見せたいな	■見つけたことを記録して伝える。
	まちがいを なおそう	■正しい表記で文章を書く。
	ことばを たのしもう	■詩や早口言葉を楽しむ。
	かん字の はなし	■漢字を使った短文クイズを作る。
	じどう車くらべ	■事物の仕組みを説明した文章を読み、分かったことをまとめること。
	じどう車ずかんを つくろう	■「じどう車しょうかいカード」を書く。
	かたかなを かこう	■片仮名の言葉を集めること。
	ともだちの こと, しらせよう	■友達に質問し、紹介する文章を書く。
	むかしばなしを よもう	■昔話を読み、感想を伝え合う。
	おかげの おなべ ものの 名まえ	■尋ねたり、応答したりする。
	わらしへちょうじゅ	■昔話の読み聞かせを聞く
	日づけど よう日	■唱え歌を作る。
	てがみで しらせよう	■伝えたいことを手紙に書く。
3 学 期	こえに 出して よもう	■詩を音読する。
	ききたいな, ともだちの はなし	■紹介を聞いて、質疑応答する。
	たのしいな, ことばあそび	■言葉遊びを楽しむ。
	たぬきの 糸車	■好きな場面を声に出して読む。
	かたかなの かたち	■片仮名の言葉を使って文を作る。
	ことばを 見つけよう	■言葉遊びを作る。
	どうぶつの 赤ちゃん	■書かれていることを比べて読む。
	これは, なんでしょう	■二人で相談し、考えをまとめること。
	ずうっと, ずっと, 大すぎだよ	■読んで感じたことを伝え合う。
	にて いる かん字	■似ている漢字を使って文を書く。
	いいこと いっぱい, 一年生	■経験したことを報告する文章を書く。
年間	書写	硬筆展に向けての取り組み そら文字 姿勢 鉛筆の持ち方 書き順 とめ、はね、はらい、そり、まがり、おれ、 フェルトペン

## 第1学年及び第2学年の目標

知識及び技能	日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようとする。
思考力、判断力、表現力等	順序立てて考える力や感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをもつができるようとする。
学びに向かう力、人間性等	言葉がもつよさを感じるとともに、楽しんで読書をし、国語を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

## 通知表「はげみ」 評価の観点

知識・技能	言葉の特徴や使い方、情報の扱い方、日本の言語文化に関する知識や技能を身に付けている。
思考・判断・表現	順序立てて考える力や想像する力、人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをもっている。
主体的に学習に取り組む態度	言葉がもつよさに気付き、国語を大切にして、思いや考えを伝え合おうとしている。

## 評価方法

テスト（基準90%以上…よくできる 70%以上～90%未満…できる 70%未満…がんばろう）  
 ノート・ワークシートへの記述 硬筆 書きぞめ  
 作文・観察文  
 授業態度 発表内容 スピーチ 話し合い活動  
 記録、説明、報告、紹介、感想などの言語活動  
 提出物

## 国語科の力を伸ばすために

### 【おんどく】

- たのしみながら、おおきなこえでよめるようにしましょう。
- くとうてん（「、」や「。」）に気をつけて、すらすらよめるようにれんしゅうしましょう。
- まいにち、つづけてれんしゅうしましょう。

### 【かくこと】

- 正しいしせいで、ていねいにゆっくりかきましょう。
- ひらがな・カタカナ・かん字を、正しいかきじゅん・かたち・おりがなでかけるように、ていねいにれんしゅうしましょう。
- こくごのきょうかしょのぶんを、正しく、はやすくかきうつせるようにれんしゅうしましょう。

# 第1学年算数科シラバス

朝霞市立朝霞第七小学校

	単元名	単元内容
1 学 期	1 なかまづくりと かず	10までの数について、個数の比べ方や数の読み方、書き方、数の構成などを理解する。
	2 なんばんめ	数を用いた順序の表し方を理解する。
	3 あわせていくつ ふえるといくつ	加法の意味と和が10以内の加法計算の仕方を理解する。
	4 のこりはいくつ ちがいはいくつ	減法の意味と被減数が10以内の減法計算の仕方を理解する。
	5 どちらがながい	長さや測定についての基礎的な意味を理解する。
2 学 期	6 わかりやすく せいりしよう	ものの個数について簡単な絵や図に表す方法を理解する。
	7 10よりおおきいかず	40までの数について、個数の数え方や数の読み方、書き方、数の構成などを理解する。
	8 どちらがながい	何時、何時半の時刻の読み方を理解する。
	9 3つのかずの けいさん	3つの数の加減計算の仕方を理解する。
	10 どちらがおおい	体積とその測定についての基礎的な意味を理解する。
	11 たしざん	1位数どうしの繰り上がりのある加法計算の仕方を理解する。
	12 かたちあそび	立体図形の形に着目して特徴や機能を捉えたり、構成や分解を考えたりする力を養う。
3 学 期	13 ひきざん	11~18から1位数をひく繰り下がりのある減法計算の仕方を理解する。
	14 おおきいかず	2位数や簡単な3位数について、個数の数え方や数の読み方、書き方、数の構成などを理解する。
	15 どちらがひろい	面積とその測定についての基礎的な意味を理解する。
	16 なんじなんぶん	何時何分の時刻の読み方を理解する。
	17 たしざんとひきざん	順序数や異種の数量を含む加減の場面、求大や求小の場面についても加減計算が適用できることを理解する。
	18 かたちづくり	平面図形の形に着目して特徴を捉えたり、構成や分解を考えたりする力を養う。

第1学年の目標	
知識及び技能	数の概念とその表し方及び計算の意味を理解し、量、図形及び数量の関係についての理解の基礎となる経験を重ね、数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、加法及び減法の計算をしたり、形を構成したり、身の回りにある量の大きさを比べたり、簡単な絵や図などに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。
思考力、判断力、表現力等	ものの数に着目し、具体物や図などを用いて数の考え方や計算の仕方を考える力、ものの形に着目して特徴を捉えたり、具体的な操作を通して形の構成について考えたりする力、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の大きさの比べ方を考える力、データの個数に着目して身の回りの事象の特徴を捉える力を養う。
学びに向かう力、人間性等	数量や図形に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぶ態度を養う。

通知表「はげみ」 評価の観点	
知識・技能	数量や図形などの性質を理解し、正確に計算したり表やグラフに表したりするなどの技能を身に付けている。
思考・判断・表現	問題に対して、見通しをもち筋道立てて考えたり解決の過程や結果を多面的に考察したりしている。
主体的に学習に取り組む態度	数学のよさに気付き、粘り強く考えるとともに、生活や学習に活用しようとしている。

評価方法	
テスト（基準90%以上…よくできる 70%以上～90%未満…できる 70%未満…がんばろう） ノート・ワークシートへの記述 発表内容 授業態度 提出物 等	

算数科の力を伸ばすために	
○かずのよみかた・かきかたをれんしゅうしましょう。 ○まずは、ゆっくり正しくけいさんできるようにしましょう。 ○正しくけいさんできるようになったら、すこしづつはやくできるようにれんしゅうしましょう。 ◆たしざん・ひきざんのれんしゅうをしましょう。	

# 第1学年 生活科シラバス

朝霞市立朝霞第七小学校

生活科 教科の目標	
知識及び技能の基礎	活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わり等に気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けるようにする。
思考力、判断力、表現力等の基礎	身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、自分自身や自分の生活について考え、表現することができる。
学びに向かう力、人間性等	身近な人々、社会及び自然を自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり生活を豊かにしたりしようとする態度を養う。

単元名		単元内容
1 学 期	がっこう だいすき	学校探検や通学路探検を通して、楽しく安心して遊びや生活をしたり、安全に登下校をしたりすることができるようとする。
	きれいに さいてね	植物を継続的に栽培する活動を通して、植物に親しみをもち、大切にしようとができるようとする。
	なつが やってきた	夏の自然と関わる活動を通して、身近な自然を取り入れて自分たちの生活を楽しくしようとすることができるようとする。
2 学 期	いきものと なかよし	身近な動物を探したり飼ったりする活動を通して、動物への親しみをもち、適切な世話をし、大切にすることができるようとする。
	たのしいあき いっぱい	秋の自然と関わる活動を通して、身近な自然を取り入れ自分たちの生活を楽しくしようとすることができるようとする。
	じぶんで できるよ	家庭生活について、調べたり、尋ねたりすることを通して、自分の役割を積極的に果たすとともに、規則正しく健康に気を付けて生活しようとができるようとする。
3 学 期	ふゆを たのしもう	冬の自然と関わる活動を通して、身近な自然を取り入れ自分たちの生活を楽しくしようとすることができるようとする。
	もうすぐ 2ねんせい	入学してからの1年間を振り返ったり、年長児と関わりを深めたりする活動を通して、支えてくれた人への感謝の気持ちと、進級への期待感や意欲をもって生活しようとすることができるようとする。

通知表「はげみ」 評価の観点	
知識・技能	身近な人々、地域及び自然の特徴やよさに気付き、生活上で必要な習慣や技能を身に付けている。
思考、判断、表現	身近な人々、地域及び自然と自分の生活との関わりについて考え、表現している。
主体的に学習に取り組む態度	身近な人々、地域及び自然について関心をもって学習し、自分の生活に生かそうとしている。

評価方法
ワークシート 発表 制作物 発言 行動

# 第1学年 音楽科シラバス

朝霞市立朝霞第七小学校

## 第1学年及び第2学年の目標

知識及び技能	曲想と音楽の構造などとの関わりについて気付くとともに、音楽表現を楽しむために必要な歌唱、器楽、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。
思考力、判断力、表現力等	音楽表現を考えて表現に対する思いをもつことや、曲や演奏の楽しさを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようとする。
学びに向かう力、人間性等	楽しく音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。

単元名		単元内容	教材
1学 期	1. うたって おどって なかよく なろう	・みんなで いっしょに うたって、ともだちを つくる。 ・ともだちと いっしょにおどる。 ・みんなで あそびながら たのしく うたう	うたって なかよし セブン ステップス チェッ チェッ コリ ひらいた ひらいた
	2. はくを かんじとろう	・おんがくに あわせて からだを うごかす。 ・[たん たん   たん (うん)] の リズムを うつ。 ・[たん たん   たん (うん)] の リズムで あそぶ。 ・うたに あわせて リズムを うつ。	さんぽ じゃんけんぽん なまえあそび／フルーツ ランド
	3. はくに のって リズムを うとう	・おんがくに あわせて リズムを うちながら きく。 ・かたつむりに よびかけるような きもちで うたう。 ・たんと たたの ちがいに きづいて リズムを うつ。 ・たんと たたを つかって ことばで リズムを つくる。	しろくまの ジエンカ かたつむり ぶんぶんぶん
	4. みの まわりの おとに みみを すまそう	・みつけた おとで よびかけあう。	
2学 期	5. どれみと なかよく なろう	・けんばんハーモニカと なかよく なる。 ・けんばんハーモニカで いろいろなおとを みつける。 ・どと その ばしょを みつける。 ・どれみの ばしょを おぼえる。 ・どれみふあその ばしょを おぼえる。 ・おとの たかさに きをつけながら うたう。	みつばちハニーの ぼうけん どんぐりさんの おうち どれみで あいさつ なかよし どれみふあその まねっこ ひのまる
	6. せんりつで よびかけあおう	・たがいの こえを ききながら よびかけあって うたう。 ・せんりつを つなげて あそぶ。 ・せんりつが よびかけあう おもしろさを かんじながら きく。	やまびこ ごっこ まねっこあそび せんりつの まねっこ・おはなし こうしんきょく
	7. がっきと なかよく なろう	・いろいろなおとを みつけて ならす。 ・きに いったおとを みつけて うたといっしょにならす。 ・みみを すまして がっきのおとを きく。	おとさがし さがしてみよう ならしてみよう シンコペーテッド クロック
	8. ようすを おもいうかべよう	・ほしそらの ようすを おもいかべながら、うたったり えんそうしたりする。 ・ほしそらの ようすを あらわす おんがくを つくる。 ・かしから ようすを おもいかべて うたう。	きらきらぼし ほしそらの おんがく はるなつ あき ふゆ
3学 期	9. にほんの うたを たのしもう	・わらべうたを きいたり うたったり して あそぶ。 ・ともだちと いっしょに あそびながら うたう。	さんちゃんが／おおなみ こなみ おちゃらか ほい
	10. みんなで あわせて たのしもう	・たがいの うたごえを ききあいながら うたう。 ・うたごえと がっきの おとを あわせて えんそうする。 ・たがいの がっきの おとを ききあいながら えんそうする。 ・こうしんきょくの たのしさを かんじとて きく。	あいあい とんくるりん ばんくるりん こいぬの マーチ ラデツキー こうしんきょく

## 通知表「はげみ」 評価の観点

知識・技能	曲想と音楽の仕組みの関わりに気付き、表現するために必要な技能を身に付け、歌ったり演奏したりしている。
思考・判断・表現	音楽表現に思いや考え方をもつとともに、曲や演奏の楽しさを見つけて、音楽を味わって聴いている。
主体的に学習に取り組む態度	音楽に親しみ、友達と協働しながら、楽しく活動しようとしている。

## 評価方法

歌唱・演奏の実技 ワークシートの記述内容 発言 授業態度

# 第1学年 図画工作科シラバス

朝霞市立朝霞第七小学校

## 第1学年及び第2学年の目標

知識及び技能	対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して気付くとともに、手や全体の感覚などを働かせ材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができるようとする。
思考力、判断力、表現力等	造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて考え、楽しく発想や構想をしたり、身の回りの作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようとする。
学びに向かう力、人間性等	楽しく表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに觸わり楽しい生活を創造しようとする態度を養う。

## 題材の内容

	1学期	2学期	3学期
造形遊び	ねんどとなかよしいろいろならべて	さらさらどろどろいいきもちスタンプ、スタンプ！	
絵	すきなものいっぱい くれよんやバスとなかよし なが~いかみから さわってかくのきもちいい！	はってかさねて ちぎってはって おしゃせします！ にっこりニュース	できたらいいな こんなこと こころのはなをさせよう
立体	みてみて、 いっぱいつくったよ		くしゃくしゃしたら だいへんしん はことはこをくみあわせて
工作	チョッキンパッでかざろう	あそぼうよ、パクパクさん	
鑑賞			みて、さわって、かんじて

	第1・2学年	第3・4学年	第5・6学年
扱う材料	画用紙、色紙、木の葉、 小枝、木の実、新聞紙、 段ボール、包装紙、カップ、 縄やひも、空き箱、皿、 水、ビニール袋、ストロー、 身近な材料など	(1・2学年に加えて) 木材、木切れ、板材、 紙粘土、段ボール、ビー玉など	(3・4学年に加えて) 厚みのある板材、針金 広い布、ガラス玉など
扱う用具	カラーペン、クレヨン、バス、 水彩絵の具、はさみ、のり、 セロハンテープ、ホチキス、 カッターローラーなど	(1・2学年に加えて) のこぎり、釘、金づち、 彫刻刀、インク、 ビー玉、釘抜き、 紙やすりなど	(3・4学年に加えて) コンテ、墨、 糸のこぎりなど

## 通知表「はげみ」 評価の観点

知識・技能	自分の感覚を通して、材料や用具を活用するとともに、表し方を工夫してつくっている。
思考・判断・表現	造形的なよさや表し方について考えるとともに、身近な作品から自分の見方や感じ方を広げている。
主体的に学習に取り組む態度	つくりだす喜びを味わい、進んで表現したり鑑賞したりしようとしている。

## 評価方法

作品 ワークシートへの記入 材料集め 準備・片付け 行動観察

## 図画工作科シラバス

朝霞市立朝霞第七小学校

	第1・2学年	第3・4学年	第5・6学年
扱う材料	画用紙、色紙、木の葉、小枝、木の実、新聞紙、段ボール、包装紙、カップ、縄やひも、空き箱、皿、水、ビニル袋、ストロー、身近な材料など	(1・2学年に加えて) 木材、木切れ、板材、紙粘土、段ボール、ビー玉など	(3・4学年に加えて) 厚みのある板材、針金広い布、ガラス玉など
扱う用具	カラーペン、クレヨン、パス、水彩絵の具、はさみ、のり、セロハンテープ、ホチキス、カッターローラーなど	(1・2学年に加えて) のこぎり、釘、金づち、彫刻刀、インク、ビー玉、釘抜き、紙やすりなど	(3・4学年に加えて) コンテ、墨、糸のこぎりなど

		通知表「はげみ」 評価の観点		
		1年	2年	3年
1 学期	知識・技能	材料や用具に親しみ、工夫してかいたり、つくったりすることができる。 自分のおもいをふくらませ、かいたり、つくったりすることができる。	材料や用具に親しみ、工夫してかいたり、つくったりすることができる。 自分のおもいをふくらませ、かいたり、つくったりすることができる。	材料や方法を工夫して、作品をつくることができる。
	思考・判断・表現	友だちの作品を楽しみながら、鑑賞することができる。	友だちの作品を楽しみながら、鑑賞することができる。	見たことや感じたことをもとに想像力を働かせて、表現することができる。
	主体的に学習に取り組む態度	進んで楽しくかいたり、つくったりして楽しもうとする。	進んで楽しくかいたり、つくったりして楽しもうとする。	作品を見て、そのよさやおもしろさを感じることができる。
2 学期	知識・技能	材料や用具に親しみ、工夫してかいたり、つくったりすることができる。 自分のおもいをふくらませ、かいたり、つくったりすることができる。	材料や用具に親しみ、工夫してかいたり、つくったりすることができる。 自分のおもいをふくらませ、かいたり、つくったりすることができる。	材料や方法を工夫して、作品をつくることができる。
	思考・判断・表現	友だちの作品を楽しみながら、鑑賞することができる。	友だちの作品を楽しみながら、鑑賞することができる。	見たことや感じたことをもとに想像力を働かせて、表現することができる。
	主体的に学習に取り組む態度	進んで楽しくかいたり、つくったりして楽しもうとする。	進んで楽しくかいたり、つくったりして楽しもうとする。	作品を見て、そのよさやおもしろさを感じることができる。
3 学期	知識・技能	材料や用具に親しみ、工夫してかいたり、つくったりすることができる。 自分のおもいをふくらませ、かいたり、つくったりすることができる。	材料や用具に親しみ、工夫してかいたり、つくったりすることができる。 自分のおもいをふくらませ、かいたり、つくったりすることができる。	材料や方法を工夫して、作品をつくることができる。
	思考・判断・表現	友だちの作品を楽しみながら、鑑賞することができる。	友だちの作品を楽しみながら、鑑賞することができる。	見たことや感じたことをもとに想像力を働かせて、表現することができる。
	主体的に学習に取り組む態度	進んでかいたり、つくったりして楽しもうとする。	進んで楽しくかいたり、つくったりして楽しもうとする。	作品を見て、そのよさやおもしろさを感じることができる。
		4年	5年	6年
1 学期	知識・技能	材料や方法を工夫して、作品をつくることができる。 見たことや感じたことをもとに想像力を働かせ、表現することができる。	ねらいに応じて、材料や用具を生かしてつくることができます。 自分がじいじやお父さん、よさや美しさを考え、豊かな表現をすることができます。	ねらいに応じて、材料や用具を生かしてつくることができます。 自分がじいじやお父さん、よさや美しさを考え、豊かな表現をすることができます。
	思考・判断・表現	作品を見て、そのよさや面白さを感じることができます。	作品を鑑賞して、よさや美しさを感じ取っている。	作品を鑑賞して、よさや美しさを感じ取っている。
	主体的に学習に取り組む態度	造形活動を楽しみ、進んで活動しようとする。	造形活動に関心をもち、進んで活動しようとする。	造形活動に関心をもち、進んで活動しようとする。
2 学期	知識・技能	材料や方法を工夫して、作品をつくることができる。 見たことや感じたことをもとに想像力を働かせ、表現することができる。	ねらいに応じて、材料や用具を生かしてつくることができます。 自分がじいじやお父さん、よさや美しさを考え、豊かな表現をすることができます。	ねらいに応じて、材料や用具を生かしてつくることができます。 自分がじいじやお父さん、よさや美しさを考え、豊かな表現をすることができます。
	思考・判断・表現	作品を見て、そのよさや面白さを感じることができます。	作品を鑑賞して、よさや美しさを感じ取っている。	作品を鑑賞して、よさや美しさを感じ取っている。
	主体的に学習に取り組む態度	表現を楽しみ進んで活動しようとする。	造形活動に関心をもち、進んで活動しようとする。	造形活動に関心をもち、進んで活動しようとする。
3 学期	知識・技能	材料や方法を工夫して、作品をつくることができる。 見たことや感じたことをもとに想像力を働かせ、表現することができる。	ねらいに応じて、材料や用具を生かしてつくることができます。 自分がじいじやお父さん、よさや美しさを考え、豊かな表現をすることができます。	ねらいに応じて、材料や用具を生かしてつくることができます。 自分がじいじやお父さん、よさや美しさを考え、豊かな表現をすることができます。
	思考・判断・表現	作品を見て、そのよさや面白さを感じることができます。	作品を鑑賞して、よさや美しさを感じ取っている。	作品を鑑賞して、よさや美しさを感じ取っている。
	主体的に学習に取り組む態度	表現を楽しみ進んで活動しようとする。	造形活動に関心をもち、進んで活動しようとする。	造形活動に関心をもち、進んで活動しようとする。

### 評価方法

作品 ワークシートへの記入 材料集め 準備・片付け 行動観察

## 体育科シラバス

朝霞市立朝霞第七小学校

### 第1学年及び第2学年の目標

知識及び技能	各種の運動遊びの楽しさに触れ、その行い方を知るとともに、基本的な動きを身に付けるようとする。
思考力、判断力、表現力等	各種の運動遊びの行い方を工夫するとともに、考えたことを他者に伝える力を養う。
学びに向かう力、人間性等	各種の運動遊びに進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲よく運動をしたり、健康・安全に留意したりし、意欲的に運動をする態度を養う。

### 第1学年及び第2学年における通知表「はげみ」評価の観点

知識・技能	運動遊びの行い方について理解し、運動の特性に応じた基本的な技能を身に付けている。
思考・判断・表現	自分やグループの運動遊びについての課題を見つけ、解決方法について考えたり友達に伝えたりしている。
主体的に学習に取り組む態度	きまりを守って運動遊びをしたり場や用具の安全に気を付けたりして、運動に進んで取り組もうとしている。

### 第3学年及び第4学年の目標

知識及び技能	各種の運動の楽しさや喜びに触れ、その行い方及び健康で安全な生活や体の発育・発達について理解するとともに、基本的な動きや技能を身に付けるようにする。
思考力、判断力、表現力等	自己の運動や身近な生活における健康の課題を見付け、その解決のための方法や活動を工夫するとともに、考えたことを他者に伝える力を養う。
学びに向かう力、人間性等	各種の運動に進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲よく運動をしたり、友達の考え方を認めたり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで努力して運動をする態度を養う。また、健康の大切さに気付き、自己の健康の保持増進に進んで取り組む態度を養う。

### 第3学年及び第4学年における通知表「はげみ」評価の観点

知識・技能	運動の行い方や健康で安全な生活について理解し、運動の特性に応じた基本的な技能を身に付けている。
思考・判断・表現	自分やグループの運動や健康で安全な生活や体の発達・発育についての課題を見つけ、解決方法について考えたり友達に伝えたりしている。
主体的に学習に取り組む態度	きまりを守って運動したり場や用具の安全に気を付けたりして、運動に進んで取り組もうとしている。

### 第5学年及び第6学年の目標

知識及び技能	各種の運動の楽しさや喜びに味わい、その行い方及び心の健康やけがの防止、病気の予防について理解するとともに、各種の運動の特性に応じた基本的な技能及び健康で安全な生活を営むための技能を身に付けるようにする。
思考力、判断力、表現力等	自己やグループの運動の課題や身近な健康に関わる課題を見付け、その解決のための方法や活動を工夫するとともに、自己や仲間の考え方を他者に伝える力を養う。
学びに向かう力、人間性等	各種の運動に慣れて取り組み、約束を守り切らなければ運動をしたり、「仲間の考え方や取組を認めたり、場や用具の安全に留意したりし、自己の最善を尽くして運動をする態度を養う。また、健康・安全の大切さに気付き、自己の健康の保持増進や回復に進んで取り組む態度を養う

### 第5学年及び第6学年における通知表「はげみ」評価の観点

知識・技能	運動の行い方や健康で安全な生活について理解し、運動の特性に応じた基本的な技能を身に付けている。
思考・判断・表現	自分やグループの運動や健康で安全な生活や体の発達・発育についての課題を見つけ、解決方法について考えたり友達に伝えたりしている。
主体的に学習に取り組む態度	きまりを守って運動したり場や用具の安全に気を付けたりして、運動に進んで取り組もうとしている。

### 評価方法

観察 実技 発言 学習カード テスト 等

# 朝霞市立朝霞第七小学校 体育科年間指導計画

## 学年別主題配列一覧表

## 【第1学年】

朝霞市立朝霞第七小学校

時数	学期	月	週	主題名	内容項目	教材名・出典	諸様相	備考
①	1学期	5月	4	4	道徳の時間について考えよう	全	道徳の時間って 〈きみがいちばんひかるとき〉	実践意欲・態度
②			1	●あかるい あいさつ	B礼儀	あかるい あいさつ 〈きみがいちばんひかるとき〉	実践意欲・態度	
③			1	●あかるい あいさつ	B礼儀	あいさつはだれのため? 〈新ざわざわ森のがんこちゃん〉	実践意欲・態度	
④			2	がっこう だいすき	C よりよい学校生活 集団生活の充実	がっこう だいすき 〈きみがいちばんひかるとき〉	判断力・心情	
⑤			3	いざというときのために	A 節度,節制	ぼくにできること 〈彩の国の道徳 きょうもげんきに〉	心情	
⑥			4	●なかよくな	B 友情, 信頼	なかよくな 〈きみがいちばんひかるとき〉	実践意欲・態度	
⑦		6月	1	●なかよくな	B 友情, 信頼	ツムちゃんのいいにかったこと 〈新ざわざわもりのがんこちゃん〉	実践意欲・態度	
⑧			1	よいことと わるいこと	A 善悪の判断, 自律, 自由と責任	よいことと わるいこと 〈きみがいちばんひかるとき〉	判断力・心情	
⑨			2	じぶんの いいところ	A 個性の伸長	みんな じょうず 〈きみがいちばんひかるとき〉	判断力・心情	
⑩			3	大切な生命を感じよう	D 生命の尊さ	二つのあさがお 〈彩の国の道徳 きょうもげんきに〉	心情	
⑪			4	●したいことをするときは	A 節度, 節制	かぼちゃの つる 〈きみがいちばんひかるとき〉	判断力・心情	
⑫			4	●したいことをするときは	A 節度, 節制	えんひつの家出 〈新ざわざわもりのがんこちゃん〉	判断力・心情	
⑬	2学期	7月	1	きまりを まもって	C 規則の尊重	どうして こう なるのかな 〈きみがいちばんひかるとき〉	判断力・心情	
⑭			2	しょうじきな こころで	A 正直, 誠実	きんの おの 〈きみがいちばんひかるとき〉	実践意欲・態度	
⑮			3	かぞく だいすき	C 家族愛, 家庭生活の充実	かぞくとおはなし 〈きみがいちばんひかるとき〉	実践意欲・態度	
⑯		8・9月	1	あいさつを きちんと	B礼儀	わすれていること、なあい 〈きみがいちばんひかるとき〉	実践意欲・態度	
⑰			2	しぜんと なかよく	D自然愛護	あさがお 〈きみがいちばんひかるとき〉	心情	
⑱			3	いきて いるって いいな	D生命の尊さ	いきて いるって 〈きみがいちばんひかるとき〉	実践意欲・態度	
⑲		10月	1	がっこうで たのしく	C よりよい学校生活, 集団生活の充実	とりかえっこ 〈きみがいちばんひかるとき〉	判断力・心情	
⑳			2	すきか きらいかで なく	C 公正, 公平, 社会主義	あしたはえんそく 〈きみがいちばんひかるとき〉	実践意欲・態度	
㉑			3	ただしいことは すすんで	A善悪の判断, 自律, 自由と責任	やめなさいよ 〈きみがいちばんひかるとき〉	判断力・心情	
㉒			4	ともだちの ことをかんがえて	B 友情, 信頼	ニわの こどり 〈きみがいちばんひかるとき〉	実践意欲・態度	
㉓		11月	1	じぶんの しごとをしっかり と	A 希望と勇気, 努力と強い意志	おふろそうじ 〈きみがいちばんひかるとき〉	実践意欲・態度	
㉔			2	だれに たいしても	C 公正, 公平, 社会主義	ジャングルジム 〈きみがいちばんひかるとき〉	実践意欲・態度	
㉕			3	やさしい きもちで	B 親切, 思いや	くりのみ 〈きみがいちばんひかるとき〉	実践意欲・態度	
㉖			4	うつくしい こころ	D 感動, 長歌の念	ひしゃくほし 〈きみがいちばんひかるとき〉	心情	
㉗		12月	1	あいてに しんせつに	B 親切, 思いや	はしの うえの おおかみ 〈きみがいちばんひかるとき〉	実践意欲・態度	
㉘			2	かぞくの ために	C家族愛, 家庭生活の充 実	これなら できる 〈きみがいちばんひかるとき〉	実践意欲・態度	
㉙	3学期	1月	2	にほんの よい ところ	C 伝統文化の尊重, 国と郷土を愛する態度	にほんの あそび 〈きみがいちばんひかるとき〉	判断力・ 心情	
㉚			3	がんばって はたらく	C 勤労, 公共の精神	ぎゅうしょくとうばん 〈きみがいちばんひかるとき〉	実践意欲・ 態度	
㉛			4	せかいの こどもたちとともに に	C 国際理解, 国際親善	せかいの こどもたち 〈きみがいちばんひかるとき〉	心情	
㉜		2月	1	おおきく そだって	D 生命の尊さ	ちいさな ふどん 〈きみがいちばんひかるとき〉	心情	
㉝			2	がんばって つづける	A 希望と勇気, 努力と強い意志	やれば できるんだ 〈きみがいちばんひかるとき〉	実践意欲・ 態度	
㉞			3	すきな ことを みつけよう	A 個性の伸長	すき」からうまれた「そらまめくん 〈きみがいちばんひかるとき〉	判断力・ 心情	
㉟			4	みんなが つかう ばしょで は	C 規則の尊重	みんなが つかう ばしょだから 〈きみがいちばんひかるとき〉	判断力・ 心情	
㉟		3月	1	のびのひと せいかつするた めに	A 正直, 誠実	なわとびカード 〈きみがいちばんひかるとき〉	実践意欲・ 態度	
㉟			2	ありがとうの きもちで	B 感謝	みんな みんな, ありがとう 〈きみがいちばんひかるとき〉	心情	